



Weekly News

龍ヶ崎中央ロータリークラブ

2012.04.20

No.00699

R I District 2820 CLUB 50504

会 長：城出鴻二郎 幹 事：横澤啓二 連絡先：TEL 0297-66-3258 FAX 0297-66-3280 <http://rcrc.web5.jp>
 事務所：〒301-0032 茨城県龍ヶ崎市松葉 5-12-6 例会場：〒301-0857 茨城県龍ヶ崎市泉町 1592-77 (ザ・ゴルフクラブ竜ヶ崎)



本日のプログラム

【通常例会 04.20】
 「特別月間」
 雑誌委員会

次回のプログラム

【通常例会 04.27】
 「馬場会員卓話」
 職業奉仕委員会

4月の主な行事：雑誌月間

第 698 回例会報告

点 鐘：城出鴻二郎会長

ロータリーソング：なし

ゲ ス ト：なし

ピ ジ タ ー：秋田光祥様、金子博光様。(竜ヶ崎 RC)

会長報告：城出鴻二郎



■地区大会が終了しました。参加は荒木会員、海老原会員、横山会員、大竹会員、私でした。荒木先生には遠路大変でした。ありがとうございました。

■第2回の地区会長幹事会が7日、世路にはRI会長歓迎晩餐会がありました。

■晩餐会で旭川北 RC の会長幹事さんと同席することになり、色々お話をいたしました。

■簡単簡潔で定刻どおり、よく言えば立派に、でもその分何もありませんでした。

■司葉子さんのお話が無ければ、もっと簡単にして地区大会もやめればよかったのではと思います。もっとも司葉子さんのお話も前段の女優履歴かーのビデオが無ければ、当たり前のお話でした。

■28日は次年度地区協議会です、ご協力のほどお願いいたします。

■ご承知のように前年のガバナー問題を地区は引きずっています。完全に永井 PG 以前とそれ以後の PG との対立と言うか、ロータリーの議論がかみ合わず、支離滅裂状態にあります。その象徴的なことが起こりました。大会最後に、突然大木ガバナーから一言。昨日ガバナーノミニーが決まりましたのでご紹介いたします。・・・ん・・・何・・・？

ガバナーノミニーは水戸南 RC から長谷川國雄さんが確定しました。・・・やっちゃった・・・

佐藤年度の地区幹事さんで、御歳 80 を超えるご老体でした。

どこでどう何をしたのか、指名委員会もまともに機能もなく、規定も何もしないで突っ走っているようです。帰り際、清水 PG 曰く、昨日話し合ったのだけれど、・・・せめて月信に掲載して手続きだけは踏んだ方がいいですよ、・・・でした。

せめてもの救いは、長谷川さん自体は温厚と言うか、判っているというか、実はよくわからなかったりですが、個性の強い人ではないので、大木さんほどではないということでしょうか。

いよいよ、地区はアウトになりつつあります。手の打ち様がなくなりつつあるようです。

ガバナーノミニーの選出規定もわからないのか、無視しているのか、後遺症と言うより、無法状態にあります。無法か、無知か、承知の上で誰がやっているのか、・・・

幹事報告：横澤啓二



理事会報告

■ロータリーの風奨学金：分区として AG が 200 人分の資金を拠出。

■6月16日ローターアクト大会：不参加

■次年度地区協議会：

参加名簿等次年度の準備確認。

■G S E 関連：守谷 RC 持ち分の確認と請求。例会分確認。分区より 25,000 円受領。片桐さん写真。

■国際大会信任状：例年地区代表に委任。

■プログラム

4/13：地区大会報告 城出会長

4/20：雑誌月間 横山会員

4/27：会員卓話 馬場会員

5/11：地区協議会報告 参加委員

本日のプログラム

地区大会報告



■地区大会については「会長の時間」において会長よりご報告がありましたので、空白の紙面を利用し雑誌月間に因んだ文面で埋めたいと存じます。

「友」の3月号では、2012年国際協議会レポート、同論異論、綱領の和訳について等興味のある話が珍しく載っておりました。

注目した点は、ガバナーのページ視点で第2800地区の細谷伸夫G(山形西RC)が「奉仕とは思いやりの心」と題打って自分の思いを述べられていた点です。私からすると少し気になる点多々ありましたが、ロータリーが「思いやりの心」を育み活動する場所であることは間違いのないことと思います。利他について触れられているのも新鮮でありました。

さて、職業奉仕を語る上でシェルドンを避けて通れません。何故彼は墓標にインドの哲学者バカバン・ダスの質・量・管理の価値ある奉仕の要素と He profits most who serves best の第2モットーを刻んだのでしょうか。とてもロータリーに一生を捧げたとは言えませんが、少なくとも販売学とロータリー学は合い入れる点が多数あり、この考え方を踏襲すれば継続的にロータリー活動が存続するものと確信していたのでしょうか。最近、そんな考え方も消滅しかかっておりますが、現時点では綱領そのものの和訳の検討をする程度で、原語を改正する方向にあるとも聞いておりません。即ち、Objectが綱領だろうが目的だろうがどうでも良いことであって、その考え方、方向性が重要なのではないかと考えます。

ロータリアンである以上、職業奉仕の理念に基づいた行動をすることは当たり前で且つ重要です。少なくとも現役で事業に携わる者は事業を継続する必要があります。それには、奉仕の理想を持って事業に専念することが大変重要な要素となります。そこにシェルドンの販売学が生きて来るのです。事業者である以上、事業を大きく展開したい。名声を挙げたい。お金儲けをしたい。そう思うのは当前の事であり恥ずかしいことでも何でもありません。

ではどうしたら良いのでしょうか。それは「奉仕の理想」を育むことなのです。決して簡単なことではありませんが、まず例会に毎回出席することから始めましょう。そうでないと、「相手を思いやる」心が育たないからです。出席義務感のみでは難しいと思います。そこに深い親睦の絆が結ばれるのですから。

良く勘違いされるのですが、クラブが社会奉仕や国際奉仕をしたことにより、ロータリーの意図する

奉仕を行なったと思うロータリアンが多いということです。綱領に「奉仕をなさい」という「ことば」は見つかりません。決議23-34は「奉仕の訓練を施すために考えられた研究室」という表現をしているのに過ぎません。前にも述べましたが、私的に言えば『ロータリーは「最もよく奉仕する者、最も報いられる」(職業奉仕)の実践的な倫理原則を基礎とし、「他人を思いやり、他人のために尽くす」(超我的奉仕)の人生哲学を尊重し育成する団体である。』と表現した方が理解され易いのではないかと思います。

※何気なくGoogleで「決議23-34」検索していたら亀尾さんの「決議23-34の解説」が2番目に出て来ました。改めて驚きました。(横山)

本日出席状況

会 員	20名	出席率	60.00%
出 席 者	9名		
出席免除者	2名	Make-up	3名
(定款第9条3節a)	1名	米島、小林、大竹会員	

ロータリー互知識

《 地区協議会 》

(亀尾会員)

地区協議会は、次期の会長・幹事及び理事会が指名した、その他の次期クラブ指導者に各自の責務と奉仕の機会について理解を深めさせる。そのために活動意欲を刺激し、感動をあたえ、ロータリーの知識を伝え、クラブの管理業務を教示する事を目的として開催されます。この協議会は代理者も出さずに、欠席することは出来ません。自分の担当する委員会の、次年度の事業計画も委員会運営にも、支障を来すこととなります。是非出席して、プログラムの最後まで受講するようにお願いします。

ニコボックス (目標額 600,000 円)

本日 6件 11,000 円 (本年度累計 377,000 円)

荒木会員：地区大会-講演と260kmドライブを楽しみました。
海老原会員：アウトレットがオープンです。
川上会員：先週は急な仕事で地区大会出席できず失礼致しました。金子さん、秋田さんいらっしやいませ。
亀尾会員：豪華な花ありがとうございました。
城出会員：金子様、秋田様よくおいで下さいました。今週が桜マンカイです。-
横山会員：どこも櫻がきれいです。

例会の欠席は、水曜日 AM:10:00 までに川上副SAA TEL 090-3497-0383 に連絡して下さい。